



令和2年10月29日(木)
公益社団法人日本観光振興協会

(本件担当:村上、石井、加藤、丸山)

TEL: 03 - 6435 - 8331 FAX: 03 - 6435 -6921

～沖縄の地域産業を元気に！ 旅を安全・安心に！～
**ツーリズム EXPO ジャパン旅の祭典 in 沖縄で
酒蔵のつくった琉球泡盛高濃度エタノール製品を配布**

公益社団法人日本観光振興協会（本部：東京都港区、会長 山西健一郎）は、10月29日から沖縄コンベンションセンター（沖縄県宜野湾市）ならびに周辺施設で開催されるツーリズム EXPO ジャパン旅の祭典 in 沖縄において、沖縄県酒造組合様・沖縄観光コンベンションビューロー様のご協力を得て、沖縄の泡盛酒造メーカーが製造した高濃度エタノール製品（※1）を来場者の皆様に会期中合計3000本配布します。また、出展団体の皆様にも同様の高濃度エタノール製品を会期中に500本配布し、会場における手指の消毒などに活用いただくことで、感染症の拡大防止に努めるとともに、新型コロナウイルス感染症などにより打撃を受けた沖縄の地域産業を支援いたします。

当協会では今回の沖縄でのツーリズム EXPO ジャパン開催を契機として、コロナ禍で打撃を受けた酒蔵などの地域の産業を観光の力で支援する取組を実施するとともに、引き続き地域における旅の安全と安心の啓発を通じて、感染症の拡大防止に努めてまいります。

なお、配布の詳細については別紙1を、ツーリズム EXPO ジャパン旅の祭典沖縄については別紙2、沖縄における酒蔵ツーリズムについては参考資料をそれぞれご覧ください。



< 来場者配布用アルコールとスプレー・配付資料（イメージ） >



< 出展団体配布用アルコールとスプレー（イメージ） >

(※1) 配布する製品は、医薬品や医薬部外品ではありませんが、消毒用アルコールの代替品としてご利用いただけます。

ツーリズム EXPO ジャパン 旅の祭典 in 沖縄における
沖縄の泡盛メーカーが作った高濃度エタノール製品の配布方法について

I 来場者様向け配布について

1. 来場者様向け配布日時

(1) 業界日（一般の方は入場できません。）

令和2年10月29日（木）・30日（金） 各日500本 合計1,000本

※配布については来場状況に応じ配布します。

(2) 一般公開日

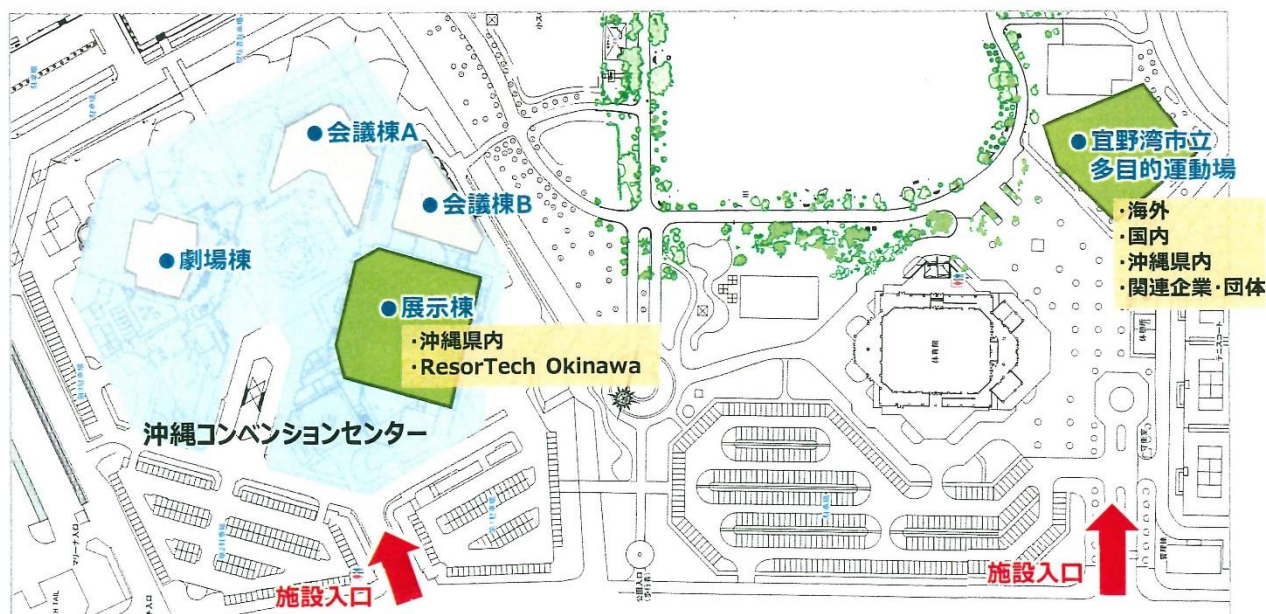
令和2年10月31日（土）①10:00～、②14:00～

令和2年11月1日（日）①10:00～、②13:30～ 各日1,000本 合計2,000本

2. 配布場所

- ・ 沖縄コンベンションセンター展示棟入場口付近
- ・ 宜野湾市立屋内多目的運動場総合インフォメーション付近

<地図>



※感染症拡大防止のため、配布場所が混雑した場合は、密を避けるために一時的に配布を見合わせる場合や、配布方法や回数を変更させていただく場合がございますので、予めご了承ください。

3. 配布方法

2. でお示しした場所に配布物を準備しておりますので、お客様ご自身で高濃度エタノール製品と噴霧用スプレーボトルなどが入った袋をおとりいただき、お持ち帰りください。感染症拡大防止を目的としてイベント会場全体でスタッフによる手渡しでの資料・ギブアウェイ等の配布が禁止されているため、皆様のご理解をお願いいたします。また、配布予定数量に達した時点で配布を終了させていただきます。

4. その他

天候・会場の混雑状況・新型コロナウイルス感染症拡大予防などの観点から、当日の配布方法や配布場所などについて状況により変更させていただく可能性があります。予めご了承ください。

II 出展団体様向け配布について

1. 出展団体様向け配布日時

令和2年10月28日（水）午後 ～ 29日（木）開場前まで

2. 配布場所

各出展団体様ブース

3. 配布方法

スタッフが出展団体様の各ブースまで高濃度エタノール製品の瓶及び噴霧用のプッシュボトルをお持ちいたします。出展団体の皆様に特にご準備いただくものではありません。

ツーリズム EXPO ジャパン 2020 旅の祭典 in 沖縄は、政府や自治体、会場が定める『新型コロナウイルス感染症拡大予防対策ガイドライン』等を遵守し、計画を進めてまいります。各会場の入口にサーマルカメラを設置し、全ての来場者への〔新型コロナウイルス接触確認アプリ COCOA〕取得を要請し、旅行者専用相談センターTACO および県民専用 24 時間対応コールセンターと連携を図り、安心安全なイベント開催を行います。

主催者が行う感染症対策

1. 入場時の検温義務化
2. 三密を避けた待機列
3. 消毒液などの感染防止必要備品の準備・手配
4. 禁止行為の作成
5. 会場内通路 3m以上の確保
6. 全業界来場者 健康チェックシートの提出義務化
7. 全入場者への事前登録の徹底

出展者をお願いする感染症対策

1. 商談会参加セラーのフェイスシールド着用
またはアクリル板の設置
2. 全出展スタッフの事前登録シート提出
およびマスク着用
3. ブース内禁止事項の順守
4. 健康チェックシート提出
5. ブース内での消毒液設置

来場者をお願いする感染症対策

1. 全入場者の事前登録制の実施
※一般日は時間制入場

【メディア来場登録のご案内】

ご取材を希望の場合は、下記 URL へアクセスいただき、登録をお願い致します。

<https://t-expo.jp/okinawa/registration>

- ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、スタッフ含め 1 人につき 1 登録をお願いいたします。
- ※事前の登録がない場合、当日会場にて登録のお時間を頂戴いたしますので予めご了承ください。

ブース取材、各プログラムやインタビュー等、取材にまつわるご相談はお気軽に下記連絡先までお問い合わせください。

<「ツーリズム EXPO ジャパン」に関するお問い合わせ>

ツーリズム EXPO ジャパン推進室 電話：03-5510-2004 E-mail：event@t-expo.jp

<10月29日(木)～11月1日(日)の取材に関するお問い合わせ>

ツーリズム EXPO ジャパン広報代行 (株)プラップジャパン 大木・松尾 電話：03-4570-3183 E-mail：t-expo@prap.co.jp

会期中(10/28-11/1)の連絡先：080-4094-1425

※ツーリズム EXPO ジャパン旅の祭典 in 沖縄に関するお問い合わせは、上記ツーリズム EXPO ジャパン推進室までお問い合わせください。

沖縄における「酒蔵ツーリズム」

沖縄県酒造組合は、琉球王国時代から連綿と受け継がれている「琉球泡盛」の普及啓発活動を行っている団体です。沖縄県は島嶼地域であり、南北400km、東西1000kmの海洋に点在する島々です。

「琉球泡盛」を製造している泡盛酒造所は、沖縄本島に27酒造所があり、また8つの離島には、20の酒造所があります。それぞれの島々に固有の文化や歴史があり、各地域の酒蔵もそこで生まれ、育まれた背景があります。「泡盛」と一括りにせず、各島々の催事や行事、祝いの席などに根付いている泡盛や酒蔵を知り、楽しんで欲しいとの思いがあり、沖縄県酒造組合では、地域の特性を生かしたツーリズムの展開を目指しています。泡盛や酒蔵は、旅の観光コンテンツの一つであり、その旅の中で由来や、地域の食文化との関わりなどを知っていただけるような、地域に根差したツーリズムを目指しています。

昨年5月に沖縄県では初めて『琉球王国時代から連綿と続く沖縄の伝統的な「琉球料理」と「泡盛」そして「芸能」が日本遺産として認定されました。これを契機に、(公社)日本観光振興協会が主催する「日本遺産を活用した周遊体験ツーリズム事業」にも参画し、泡盛や酒蔵を活用した体験型観光モデルルートを策定し、沖縄の観光振興にも取り組んでいます。

2018年からツーリズム EXPO ジャパン「酒蔵ツーリズム」ブースに出展し、沖縄の泡盛の魅力在全国に発信しています。

今回のツーリズム EXPO ジャパン in 沖縄では「島々を味わう」と題してブースを出展し、泡盛ツーリズムの取組みを発信していきます。県内47の酒造所が製造する泡盛をご用意して皆様のお越しをお待ちしています。泡盛を通じて地域ごとの固有の歴史・文化を感じ取っていただきたいと思えます。

また、屋外の「おきなわフードフェスタ」会場では、「沖縄の食文化と泡盛」をコンセプトにして、泡盛と相性の良い沖縄県産の食肉を使った料理を提供します。「泡盛」と「沖縄の食」のペアリングをお楽しみください。

